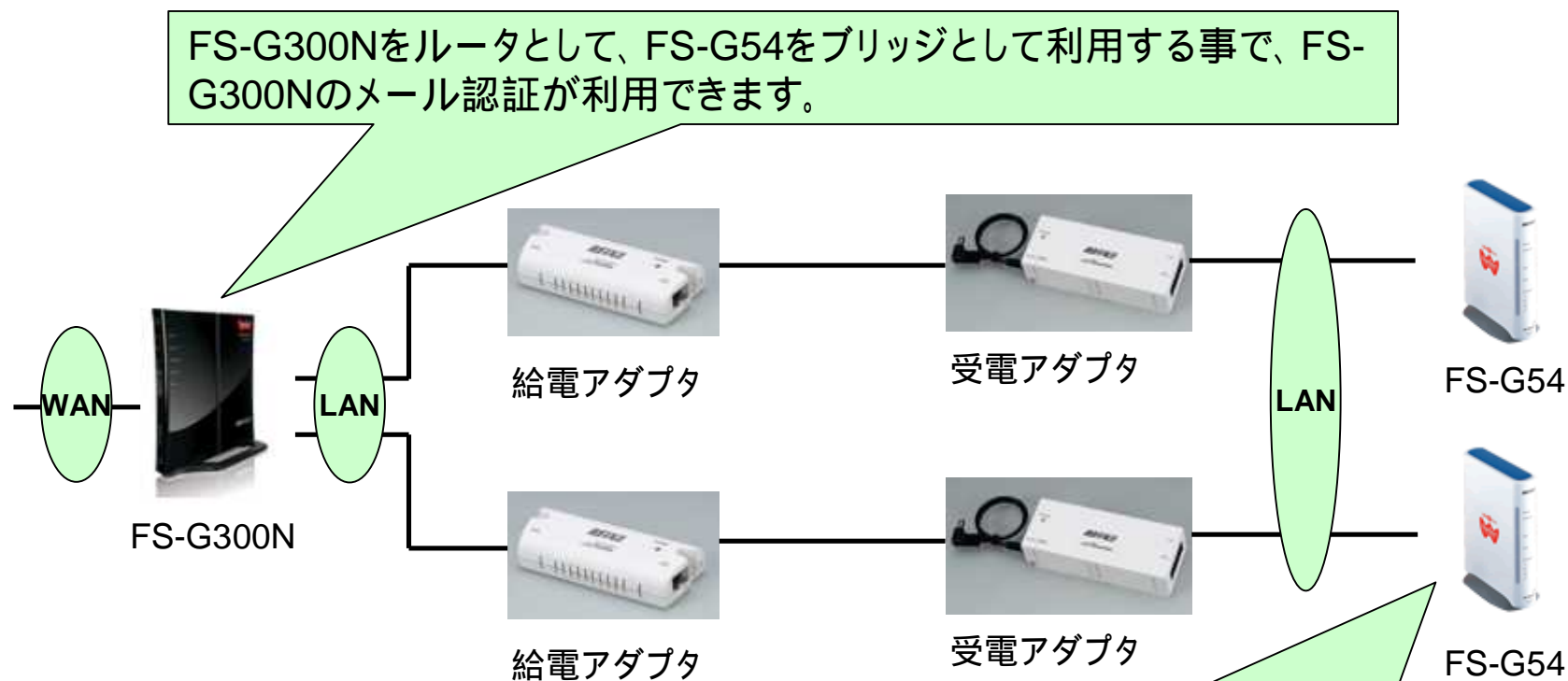


設置例: FS-G300Nをルータとして使用し、FS-G54をブリッジ接続で利用する



FS-G300Nをルータとして、FS-G54をブリッジとして利用する事で、FS-G300Nのメール認証が利用できます。

ブリッジ接続いたしますので、LANケーブルをLANポートに接続します。
WANポートではないのでご注意ください
FS-G54をブリッジで利用する際の設定方法については
「FS-G54ブリッジ設定手順」を参照下さい。

FS-G54 ブリッジ設定手順

管理画面へのログイン



下のボタンよりお使いの回線をお選びください



©2000-2005 BUFFALO INC. All rights reserved.



1.FS-G54のWANポートにLANケーブルが接続されている場合、抜いてください。

2.FS-G54の電源の入れなおしを行い、2,3分待ちます

3.DIAGランプが消え、ランプ状態が正常になった状態で、FS-G54の設定画面を表示させます

4.[アドバンスト(詳細設定)]ボタンをクリックします。

FS-G54 ブリッジ設定手順



▲TOPへ戻る

▶LAN設定

▶WAN設定

▼FREESPOT設定

ポップアップテクノロジー

プライバシーセパレータ

アクセスタイムコントロール

メール認証

許可サイト

スパムメール防止

▶ネットワーク設定

▶管理

▶ログアウト

プライバシーセパレータ設定

プライバシーセパレータ ?

使用する 使用しない

設定

FREESPOT利用者からの通信を可能にする有線機器の登録

MACアドレス ?

登録

一覧から選択

※無線機器のMACアドレスを登録しないでください。

登録した有線機器の一覧 ?

削除 MACアドレス

XXXXXXXXXX

チェックした項目を削除



FS-G300N裏面の出荷時SSID12桁の番号をご記入下さい。

登録時は2桁ずつ「:」で区切ってください。

無線接続するオーナーパソコンの登録

MACアドレス ?

登録

一覧から選択

※ここで登録した無線機器は、すべての有線機器と通信できるようになります。

5.[FREESPOT利用者からの通信を可能にする有線機器の登録]にFS-G300NのLANMACアドレスを登録します

FS-G54 ブリッジ設定手順

Wireless LAN Access Point
AirStation
FS-G54

▲[TOPへ戻る](#)

▶[LAN設定](#)

▶[WAN設定](#)

▼[FREESPOT設定](#)

[ポップアップテクノロジー](#)

[プライバシーセパレータ](#)

[アクセスタイムコントロール](#)

[メール認証](#)

[許可サイト](#)

[スパムメール防止](#)

▶[ネットワーク設定](#)

▶[管理](#)

▶[ログアウト](#)

ポップアップテクノロジー設定

ポップアップテクノロジー	<input type="radio"/> ポップアップ <input type="radio"/> ページ移動 <input checked="" type="radio"/> 使用しない
ポップアップするURL	<input type="text" value="http://www.frespot.com/adv/portal.php"/>
再ポップアップ設定時間	有線機器 <input type="text" value="60"/> 分 無線機器 <input type="text" value="1"/> 分 (0分に設定すると再ポップアップをおこないません)
ポップアップウィンドウ	位置と大きさ X <input type="text" value="32"/> Y <input type="text" value="32"/> W <input type="text" value="500"/> H <input type="text" value="300"/> 属性 <input type="checkbox"/> toolbar <input type="checkbox"/> location <input type="checkbox"/> directories <input checked="" type="checkbox"/> status <input type="checkbox"/> menubar <input checked="" type="checkbox"/> resizable <input checked="" type="checkbox"/> scrollbars

6.[FREESPOT設定]-[ポップアップテクノロジー]の項目で「使用しない」にチェックを入れ、「設定」を押してください。

FS-G300Nのメール認証機能を利用するのでFS-G54のポップアップテクノロジーは利用できません。

FS-G54 ブリッジ設定手順



[▲TOPへ戻る](#)

▼LAN設定

無線

無線LANセキュリティ

LANポート

DHCPサーバ

無線パソコン制限

WDS

▶WAN設定


▶FREESPOT設定

▶ネットワーク設定

▶管理

▶ログアウト

LANポート設定

LAN側IPアドレス  IPアドレス:
サブネットマスク:

注意:

- LAN側IPアドレスを変更すると、設定を続行できなくなります。設定を続ける場合は、一度ブラウザをすべて終了してパソコン側の設定を変更し、ユーティリティからブラウザを起動してください。

DHCPサーバ機能 簡易設定

DHCPサーバ機能  使用する 使用しない

割り当てIPアドレス  から 台

7.[LAN設定]-[LANポート]をクリックします

LANポート設定画面で、FS-G54のLAN側IPアドレスを FS-G300NのLAN側と同一のネットワークになるよう設定変更します。

8.[DHCPサーバ機能]欄は[使用しない]にチェックを入れ、
[設定]ボタンをクリックします。

これで設定は完了です。お疲れ様でした。